

第三回 オフ会について

平成25年 6月22日（土）15時30分より、喫茶室ルノアール新宿区役所店にて、第三回オフ会を開催致しました。

ちびとらさん、みつひろさん、JUNさん、こうじさん、ゆうさん、ビスケットィさん、シーさん、くにひろさん、あきらさん、ダイキチさん、そして管理人のがんたつという面々です。

参加して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

まず、殆どの方が殆どの方が初めての参加と言う事もあり、コレクティブハウスについて説明をさせて戴きました。

以下、説明に使用した資料です。

コレクティブハウスとは？

- 特徴

一つの建物の中に独立完備した複数の住戸のほかに、様々な共有スペースや設備が組み込まれているソーシャルアパートメントのこと。
住戸単体での生活も可能でプライバシーが確保されつつ、住戸の延長上に共有スペースがあり、共同の生活の場としての役割を果たす。

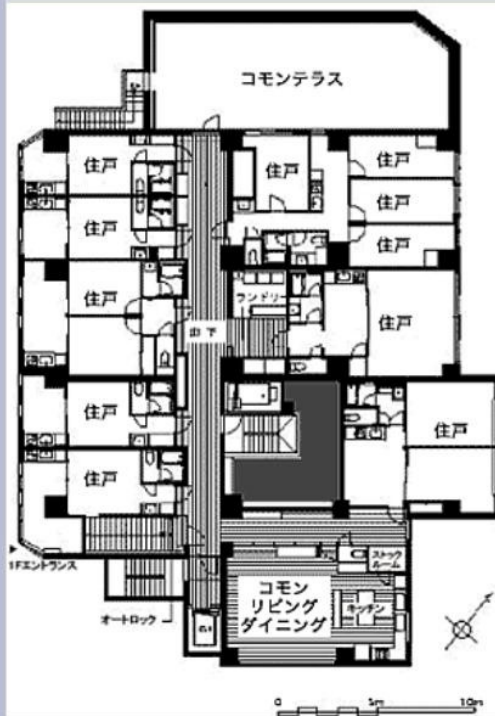
まず、コレクティブハウスの特徴です。

通常のマンションとの違いがお分かり戴けますでしょうか？

マンションには無い共有スペースという物がコレクティブハウスにあります。

でも、共有スペースってなんだろう？

コレクティブハウスとは？



こんなメリットがあります！

テラス リビング ダイニングが共用
住居にはバス トイレが完備
入居者同士の交流が持てる
プライバシーもきちんと守られる
高齢になったとき 訪問介護が受けやすい構造にしておけば安心

具体的なイメージがお分かり戴けますでしょうか？

これは一例なのですが、テラス、リビング、ダイニングなど入居者が自由に使える設備があり、そこで入居者同士の交流が出来るようになっています。

勿論、住居はバスやトイレ、キッチンが一つ一つが独立した住居となっていますので、プライバシーが守れるようなつくりになっています。

誰かと話をしたい時は共有スペースで入居者の方と話をしたり、一人になりたい時はプライベートスペースで過ごします。

また、共有スペースに大きめの風呂やトイレがあれば、いざ介護を受ける事になった時には共有の設備を使えば良い訳ですから、非常に便利です。

マンションとの違いがお分かり戴けたでしょうか？

でも、これではシェアハウスと変わらないように見えます。

では、コレクティブハウスとシェアハウスの違いはどういった事なのでしょう？

シェアハウスとコレクティブハウスの違い

- シェアハウス
プライベートスペースは個室。
キッチン、風呂、トイレといった生活に
欠かせない設備は共有。
- コレクティブハウス
プライベートスペースは住戸。
キッチン、風呂、トイレが完備されてい
て、プライベートスペースのみでの生活
も可能。

シェアハウスは基本的にプライベートスペースは個室となっています。

住居として欠かせないキッチンや風呂やトイレといった設備は共有となっています。

つまり、共有設備を使用しなければ生活出来ないうつくりになっています。

コレクティブハウスは先程説明した通り、それぞれの部屋にキッチンや風呂やトイレがありますのでプライベートスペースのみでの生活が可能なつくりになっています。

ここで重要なのは、シェアハウスとコレクティブハウスには優劣がないということです。

シェアハウスでは共有設備の割合が高い分より強い絆が出来るでしょうし、コレクティブハウスでは共有設備の割合が低い分、入居者同士の絆がシェアハウスと比較して弱くなってしまいう可能性が孕んでいます。

大切なのは、選択肢が増える事。

今までは一人暮らしをする際にはアパートやマンション等しか選択肢がありませんが、シェアハウスがあって、そしてコレクティブハウスがあって。

それぞれのライフスタイルと照らし合わせてじっくりくるものを選べる事が重要だと思います。

日本のコレクティブハウスの現状

- 公営

阪神淡路大震災後に、主に高齢者向けとして復興公営住宅の一部に「ふれあい住宅」の名称で運営されている。

- 民間

日暮里にて「コレクティブハウスかんかん森」の名称で運営されている。また、自立で生活の出来る高齢者向けの住居としての注目が集まっている。

コレクティブハウスは海外から始まった考えなのですが、今日本ではどのような現状なのかを簡単に説明致しました。

以上の資料は丸善出版社より刊行されている「コレクティブハウジングで暮らそう」という書籍を参考にさせて戴きました。

この本をお書きになった小谷部育子さんは他にもコレクティブハウスについての本をお書きになっていますので、おいおいmixiのコミュニティやサイトで内容を紹介できたらと考えています。

そうそう、具体的にコレクティブハウスについてお分かり戴けたでしょうか？

まだまだ手探り状態なのですが、まず「コレクティブハウス」がどんなものなのかが分からなければ先に進むのが難しいのではないかと考え、コレクティブハウスについて発表させて戴きました。

ぼくたちの目指すコレクティブハウス

- セクシュアルマイノリティが住みやすい
- セクシュアルマイノリティのカップルでの入居が可能
- 一人暮らしではなく、誰かと繋がっていることを感じられる
- イベントを定期的に行い、入居者同士の絆を深めていける

そして。ここからが本題です。

ぼくたちはどんなコレクティブハウスを目指しているのか。

まずはセクシュアルマイノリティが住みやすく、セクシュアルマイノリティがカップルで入居出来るという事。

自分のセクシュアリティを隠しながら生きるということは時にストレスを感じたりします。また、現状では同性のカップルでの賃貸物件への入居は難しかったりします。

まずはそれを解決出来ればいいなと考えています。

そして、絆を感じつつ生活を送ることが出来るという事。

最近孤独死の問題がテレビで取り上げられています。

現在結婚という選択肢を選ぶ僕達にとってはリアルに感じられる問題です。

一人で老いて行くことへの不安を解消する一つ的手段としてコレクティブハウスは有効ではないか、ぼくたちはそう考えます。

強い絆でなくてもいい、少なくとも自分という存在がいると言う事を分かって貰える場所、誰かの存在を感じる事が出来る場所。

たまにイベントをしたりしながら、みんなで楽しくひとり暮らし。

コレクティブハウスにはそんな可能性があると思います。

私の思うコレクティブハウス

ワークショップ形式で全員参加で行います

◆ ルール

- 付箋にコレクティブハウスについて思う事、希望する事、コレクティブハウスに住む事のリスク、将来起こりうる問題などを書いて下さい。
- 他人と重複しても構いません。様々な意見をお聞かせ下さい。
- 記入した付箋は前にあるホワイトボードに貼って行って下さい。
- 30分程度を目安にお願いします。その後参加者全員で討論したいと思います。

私の思うコレクティブハウス

- このワークショップのゴール

皆さんのコレクティブハウスについての認識を共有する。

コレクティブハウスに住む上で起こりうるリスクを明らかにし、解決策などを考えて行く。



しかし、コレクティブハウス実現に向けて、様々なことがあります。

実際に住むに当たって色々と希望や思うことがありますし、様々なリスクや将来起こりうる問題があつたりします。

そういった点を浮き彫りにし、しっかりと把握し、解決策を考えて行こうと思い、上記のルールでワークショップ形式のミーティングを行いました。

参加して下さった方々から非常に沢山のご意見を戴きましたので、ご紹介致します。

① ロケーション

- 西湘 平塚、茅ヶ崎辺り
- 東京以北なら川越辺り、以西でなら厚木、以東でなら西船橋辺りまで
- 海に近い物件
- 近くに病院があると良い
- スーパー、コンビニの近くが良い
- 田舎より都会が良い
- 介護などを視野に入れ都会が良い
- 都会から遠隔でない、程よい距離の田舎が良い
- 都会って？都内のこと？
- 田舎にコレクティブハウスを作った場合、周囲の人たちの理解がえられるのかい？
- 地元で欲しいと思う反面、カムアウトの問題も絡んでくるので知らない土地が良いかなあ？
(仕事の問題)

具体的な地名、都会、田舎など、様々な意見がありました。

ロケーションについては以前管理人の日記でアンケートをした事があるので、そちらの結果も紹介します。

- 交通の便利なところ
- 主要駅から徒歩15分圏内
- 海の近く
- 住宅地、商業地、工場のある比較的目立たないような雑多なところ
- 比較的栄えている地方都市

コレクティブハウスをどこに設立するのか、地価や物件の価格にも左右されますが、非常に参考になりました。

②設備

- 共有スペースにマッサージ機が欲しい
- 庭が欲しい
- 共有スペースにビジネスエリアがあると良い
- ある程度の個のスペースが欲しい(住居の設備がミニマム+α)
- 玄関がオートロック&カードキー
- 洗濯機は共有のものだけでなく自分のものを置きたいです
- 共有のキッチンのコンロはIHかガラストップで
- 共有スペースにウォーターサーバーがあれば便利
- 共有の冷蔵庫と冷凍庫は業務用が良い
- 共有の車や自転車があると便利

共有スペースに求めるものが色々見えて来ました。

また、プライベートスペースの設備はミニマムではなく、もう少し充実している方が良いとの意見もありました。

共有スペースだけを充実させプライベートスペースが最低限の設備だけでは、シェアハウスと変わらないのではないかと、そんな声もありました。

設備について管理人の日記でアンケートをしたことがありますので、そちらの意見も記載致します。

- 共有スペース
 - 大きな風呂
 - ラウンジ
 - 大きめのキッチン
 - ランドリー
 - 屋上庭園や家庭菜園

海外の事例では個人で所有している本やDVDを持ち寄ってライブラリースペースを設けたり、入居者で金銭を出し合ってトレーニング機器やプロジェクターなどを出し合い共有の設備を充実させる動きもあるようです。

- プライベートスペース
 - ミニキッチン、シャワーブース、トイレといった最低限の設備でよい
 - クローゼットなどの収納
 - ユニットバス

基本的には共有スペースのサービスや設備を充実させた方が良いという意見が多数でした。

また、食事のサービスの有無をアンケートしたのですが、無くても良いという意見が殆どでした。

国内の先行事例では週に数度複数のグループで入居者分の食事を作るシステムがあるそうです。

③ルール・運営

- 生活ルールを違反したり、迷惑行為をする人に対してどうするのか
- コレクティブハウス自体はセクシュアルマイノリティを公表するのか
- セキュリティ問題、トラブル解決方法は個対個に任せるのか、皆で話し合うのか
- 住人が連れて来る友人はどうするのか
- SNSでの発信して欲しい人、して欲しくない人両方いると思う
- 地域との関わり方、お祭り、清掃活動などはどうするのか。団体として参加？
- 管理人(リーダー)が必要か
- ルールは必要だと思うがどのように作るのか？
- ルールの決め方。多数決にするのか、満場一致にするのか
- 共有スペースの維持管理(清掃)などどのようにするのか？(ハードの管理、修理も)
- 緊急事態の対応(生命や災害等の取り決め)は？
- 身寄りのない入居者の場合などどこまで関われるか？
- 支払いが滞る場合は？(保証人、金など)
- 運営形態はどうするのか。会社？NPO？
- 入居者募集の方法(どこまでセクシュアルマイノリティを謳うのか)
- ペット可は必須
- ペットとの生活(好き嫌い)
- ペットは自室のみで可。アレルギーがある人への配慮が必要
- アレルギーなどの事があるのでペット等のルールは必要
- 国籍
- 宗教
- 価値観の相違
- 共有スペースの使用料の規定。キッチンの水道、洗濯の回数など
- ラウンジなどの共有スペースば分煙で
- 誹謗中傷への対応はどうするのか
- 契約
- 法律問題

非常に様々な意見がありました。

実際にコレクティブハウスで生活するとなった際のルール、運営の形態、地域との関わり方、入居者同士の問題など、これからも議論をする必要があります。

LGBTフレンドリーなコレクティブハウス。

先行事例の非常に少ないプロジェクトですので、手探り状態です。

焦ることなく一歩ずつ進んで行くことが大切なのかも知れません。

④構成メンバー、セクシュアリティ

- セクシュアリティフリーが良いと思う。まずはそこから！
- ゲイだけのスペースが良い(LGBTフロア別等)
- LGBTミックスを希望。フレンドリーなストレートも一緒がいいですが、フレンドリーの基準が難しい
- 最近やっとゲイの人との友人関係が出来ている。その人たちとコレクティブハウスで助け合って生きて行けたら
- セクシュアリティはセクシュアルマイノリティのみで。ストレートの人はいずれ結婚するかも知れない訳で、その分入れ替わりが激しくなる。
- ゲイだけの方が良い気もするし、様々な人とのごった煮も面白そうな気もする。
- 頭の中ではレズビアンの方やゲイフレンドリーなストレートの方と一緒にでも平気かな・・・と思うのだが、実際に生活してみてもうまく行くか不安
- 実の家族との関係・・・OKかNGか
- 余り大人数じゃない方が良い
- ゲイのみのコレクティブハウスの場合、恋愛問題が起きないか。

これは非常に難しい問題です。

同じセクシュアルマイノリティだけで暮らす方が気楽だと言う意見もありますし、例えばゲイだけで暮らした場合に何故男性だけで暮らしているのか地域で話題になったり、また家族や会社へ説明する際にカムアウトをしなければならなくなる危険性が孕んでいます。

参加者の方から出た意見で、高らかにLGBTフレンドリーを掲げるではなく、ペット可とかロフトありなどといった項目と同列でセクシュアルフリーと出来たらというものがあり、非常に印象的でした。

また、先日までコミュニティのタイトルが「ゲイのためのコレクティブハウス」でしたが、様々な方からの意見を聞くために「LGBTのためのコレクティブハウス」と変更させて戴きました。

そのことに対して意見がおありでしょうが、ご理解を戴けたらと思います。

⑤老後の問題について

- 介護は在宅で受けるのか
- 入居時は健康であっても後に認知症などになったら出て行ってもらうか
- あくまでも住人同士は他人であり、住人が介護をするのは難しい。外部サービスに頼る部分もあると思う。
- コレクティブハウスを終の住処にするには多世代の入居が必要では
- 人数が減っていった時、後はどうなるのでしょうか(新しい人を補充すること?)
- 認知症の度合いの見極めができるか
- 本当に孤独な人だと何かの時に対処出来る環境か
- そもそもコレクティブハウスが終の住処となることに拘る必要性があるのか?

先日コミュニティのメンバーである卯月響子さんがトピックを立てて下さった事でもあります。

介護現場の現状、政府の方針、そういった事を踏まえての議論が必要です。

以上沢山の意見を戴き、今回はルール・運営、セクシュアリティについて議論致しました。

まずはルール・運営。

業者が中に入るのかどうか。

これに関しては入れるべきではということになりました。やはり、プロの視点が必要ですね。

ルールづくりに関しては先行事例の一つであるLGBTフレンドリーなシェアハウス「カラフルハウス」のプロジェクトに参加なさっている方からの意見がありました。

曰く、最低限のルールがあるのみだとか。また、実際に入居が始まってから起きた問題としては、ランドリーなどの音の問題だけだと言うことです。

自助に関しては、コレクティブハウスの先行事例ではグループ制を採用しているようです。また、定期的に会合を設けていて、基本的には多数決を取らず満場一致になるようにしているとのこと。

入居する際の保証人に関しては保障会社に依頼すべきとの案が挙がりました。

地域との係わり合いについてはロケーションにもよりますが、土地それぞれのルールがあります。出来るだけそれに従わうことで無用なトラブルを避けれるのではないかと思います。

契約や法律問題に関してはパイプを作る必要性がありますね。

そして、セクシュアリティについて。

ゲイだけでは考えると市場が少なくないかとの意見がありました。

また、LGBTフレンドリーまで枠を広げた場合、ストレートの女性の入居はどうするのかとの意見がありました。

僕たちゲイから一番遠い存在だと思うのですが、彼女たちと生活を共に出来るのかどうか鍵になってきます。

コレクティブハウス実現への課題

- 本日参加出来ない方からも意見を戴きました
 - 年齢制限を設けるべきか？
 - ハウス入居のために、移り住むとなる現地で仕事、収入源が見つかるのか？
 - 空室が長く続いた場合の費用補填はどうするのか？
 - 入居後、どうしても気性が合わない人がいた場合は、どうするのか？
 - 地方の場合、セクシャルマイノリティの集団生活にフレンドリーとは、限らないのでは？

まだまだ結論の出ない事ばかりです。引き続き議論を重ねる必要があるし、皆さんからの意見をお聞きしたいと考えています。

また、オフ会に参加出来なかった方からの意見を頂戴しましたので、紹介します。

こちらについても皆さんからのご意見を聞けたらと思います。

週末コレクティブハウスの試み

週末限定で共同生活を体験してみませんか？

体験することでコレクティブハウスのメリットやデメリットを明らかにして、問題解決を考えて行きたいと考えています。

場所、日時など、皆さんからの意見をお聞かせ下さい。

最後は週末コレクティブハウスについてです。

こちらに関しては、ただのイベントではないかとの意見が多かったですが、イベントでも構わないのでとりあえずやってみようとの事になりました。

詳細はおいおいコミュニティにトピックを立て、計画を進めて行きたいと考えています。

以上、第三回オフ会のレポです。

参加して痛切に感じたのは皆さんの意見の重要性です。

LGBTフレンドリー、コレクティブハウスに関してはそれぞれの事例がありますが、「LGBTのためのコレクティブハウス」の事例は無く、何よりも情報が必要です。

今回参加出来なかった方からの意見、希望、質問など、書き込みをしていただけたらと思います。

宜しくお願いします！